



「ビブリオバトルやまなし 2021」実施要項

【目的】 家族や友人、親しい人などに本を贈る習慣を広め、県民一人ひとりの読書への関心と、読書習慣を確立することにより、本県での読書活動の推進を図る「やまなし読書活動促進事業」の一環として、ビブリオバトルを実施する。

*ビブリオバトルとは、「バトラー」と呼ばれる発表者たちが、おもしろいと思う本の魅力を5分間で紹介しあい、「読みたくなった」と思った聴衆の投票数で勝敗を決定する。「ビブリオ」は「本」の意味で、「戦い」の「バトル」と合成した言葉で、知的書評合戦ともいわれている。

【主催】 山梨県教育委員会 やまなし読書活動促進事業実行委員会

【後援】 読売新聞社 活字文化推進会議

【日時】 令和3年12月12日(日) 開会式 12:00～ (受付開始11:30)

※応募者数により、部門ごとに来場時間を変更する可能性があるため、詳細については、11月中旬に応募者宛に連絡する。

【会場】 山梨県立図書館1階 イベントスペース ほか

- 【部門】
- ① 中学生の部 (山梨県内の中学校に在籍する生徒)
 - ② 高校生の部 (山梨県内の高等学校に在籍する生徒)
 - ③ 一般の部 (山梨県に在住、または勤務している方、大学生も含む。中学生・高校生は除く)

【実施方法】 *ビブリオバトル公式ルールに準じる。

*それぞれの部門ごとに『チャンプ本』1冊を決定する。

【感染症拡大予防対策】 ※新型コロナウイルス感染症拡大予防対策として以下の対策を実施する。

- ①中学生の部、高校生の部の応募は、各学校1名とする。
- ②一般の部で応募者多数(9名以上)となった場合は、発表要旨を送付してもらい、書類選考にて予選を行う。
- ③観覧者(オーディエンス)は応募者(バトラー)1名につき3名以内を、事前登録制とする。
- ④来場者は、受付にて検温を行い、「健康チェックシート」を提出する。体温が37.5℃以上あった場合は、入場不可となる。(バトラーは棄権となる。)
- ⑤対戦終了ごとに、消毒・換気を行う。
- ⑥各会場とも座席を指定し、着席したイスの番号を「座席報告カード」に記入し、退出する際に提出する。
- ⑦会場内ではマスク着用とする。また、入場の際には手指の消毒を行う。

【当日の日程】

- 11:30～ 受付
- 12:00～ 開会式
- 12:05～ 各部門 予選・決勝
閉会式・表彰式

【応募期間】

令和3年10月1日（金）～ 令和3年10月29日（金）

【応募方法】

- *中学生の部、高校生の部の応募については、各学校で1名とする。学校を通じて郵送にて応募する。
- *一般の部は、山梨県教育庁生涯学習課まで、メール・Fax・郵送等にて応募する。
- *なお、応募の際には「個人情報の第三者提供等に関する同意書」の提出すること。提出がない場合は個人情報の第三者への提供は行わない。

【注意事項】

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大対策として、日程等の変更・中止の措置を行うこともある。生涯学習課のHPにて連絡を行うため、確認すること。



なお、昨年度中止となった全国高等学校ビブリオバトル大会・全国中学校ビブリオバトル大会の今年度の開催有無については現時点で未定。決定した際には、生涯学習課のHPにて掲載する。一般の部の全国大会は開催されるが、出場については、旅費は自己負担となる。

～ビブリオバトル公式ルール～

- ① 発表参加者が、読んでおもしろいと思った本を持って集まる。
- ② 順番に、1人5分間で本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に、参加者全員で、その発表に関するディスカッションを2～3分おこなう。
- ④ すべての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を、参加者全員1票でおこない、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

ビブリオバトルハンドブック（子どもの未来社）より